



# 三浦市議会だより

第 138 号  
令和元年(2019年)8月1日  
編集：議会だより編集委員会  
発行：三浦市議会  
〒238-0298  
神奈川県三浦市城山町1番1号  
☎ 046(882)1111内線462・463



すいかの名産地♪ 今年もたくさん獲れました

第2回定例会

## 消費税率引き上げに向け、条例を改正

### 天皇陛下御即位を祝す賀詞を決議

#### 定例会の経過と概要

月日	曜日	会議名	内容
6月13日	木	本会議	会期の決定、一般質問
14日	金	本会議	一般質問
17日	月	本会議	一般質問、議案の審議(説明・委員会付託)
18日	火	総務経済常任委員会	議案・陳情の審査
19日	水	都市厚生常任委員会	議案・陳情の審査
21日	金	三浦国際市民マラソン事業に関する調査特別委員会	三浦国際市民マラソン事業に関する調査
		全員協議会	石渡道臣議員に関する件
25日	火	本会議	議案の審議(総務経済・都市厚生の各委員長報告・採決)、決議案、閉会中継続審査及び調査申し出、報告

令和元年第二回定例会は、六月十三日から二十五日までの十三日間を会期として開かれ、六議案を審議しました。また、最終日には、「天皇陛下御即位を祝す賀詞に関する決議」を全会一致で可決しました。

#### 〈議会だより第138号の内容〉

定例会の経過と概要	1面
常任委員会	2面
陳情の審査	2面
全員協議会	2面
一般質問	3～7面
議員表彰	7面
後期高齢者医療広域連合会議員	7面
議会の活動から	7面
議案等の審議結果	8面
可決した決議	8面
議会報告会	8面
次回定例会の予定	8面



- 新たな商業の流れ (自由民主党 長島満理子) ..... 3面
- 医療・福祉の活用 (公明・みうらクラブ 溝川幸二) ..... 3面
- ごみ減量と資源化 (日本共産党 石橋むつみ) ..... 4面
- 初声地区の諸課題 (明日の三浦 石渡道臣) ..... 4面
- 幹線道路の整備 (無所属 寺田一樹) ..... 4面
- 二町谷埋立地 (自由民主党 出口正雄) ..... 5面
- 子育て支援の充実 (公明・みうらクラブ 鈴木敏史) ..... 5面
- 学校エアコン設置 (日本共産党 小林直樹) ..... 5面
- インフラ等の整備 (明日の三浦 蓮本一郎) ..... 6面
- 学校教育ビジョン (自由民主党 神田真弓) ..... 6面
- 学校教育ビジョン (公明・みうらクラブ 藤田 昇) ..... 6面
- 来遊者マナー向上 (自由民主党 出口真琴) ..... 7面



# 一般質問

## 質問と答弁の要旨

今号から一般質問の記事(本文・写真)は、質問した議員が作成することになりました。

三浦市の医療・福祉サービスの利用について質・介護保険サービスは多種多様。私には医療・福祉サービスを、利用者へ整理してつなぐというテーマがある。父は車椅子、母は認知

### 医療・福祉の活用

他「三浦市自殺対策計画」今後

公明・みうらクラブ **溝川 幸二**

症、当時「どこの誰に相談すればよいのか」悩んだが資料がなかった。利用方法の周知をしているか？

答…六十五歳になる月に介護保険証と介護保険ミニガイドを送り、要介護認定までの流れ、利用可能サービスを紹介している。要介護認定時は、ケアプラン作成事業所と利用可能サービスの種類を記した広告を同封する。

質…医療・福祉利用者へ簡単に説明可能なフローチャート作成や、啓発活動はどう考えているか。

答…情報伝達、選択肢増は必要。広報紙や日

海への関心

質問 ウィンドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会は、子供たちにとって自然に触れる機会と考える。観戦体験等を通じ海への関心を高め、郷土への愛着を育てることが子供たちの教育においても必要であると考えているが意見を伺う。

教育部長 子供たちが地域の自然や文化、行事などに触れ、改めて地域のよさに気づくことで地域への愛着を育てることは大切なことであると考える。海洋教育においても意識している。令和二年度にはオリンピックでセー

リング競技が相模湾で開催される。東京湾のウィンドサーフィンワールドカップ、相模湾のオリンピック、どちらも一流選手の技術を目の当たりにできる機会であると認識している。この機会にマリンスポーツに触れることで海への関心や地域への愛着が増すよう、教育委員会としても働きかけていく。

Pで、都度案内している。各個人、悩みは違い、一概にフローチャートは難しい。

医療・福祉サービス利用方法改善について

要…医療・福祉サービスは利用方法がわかりにくい。誰もが利用する可能性があり、利用時、滞らないよう、市民へ周知努力を願う。

「三浦市自殺対策計画」今後の具体的な取り組みについて

質…三浦市の自殺者の現状は？

答…二十二年が最多十七人、以降十人前後、H三十年も同様の状況である。

質…高齢者に対する自殺対策について、自殺者の四分の一は七十代以上の高齢者であるが、高齢者に対する自殺対策をどのように考えているか？

答…高齢者支援は自殺対策計画でも重点施策の一つ。高齢者支援の具体策は高齢者の状況把握・居場所づくり・社会参加の機会の提供に取組んでいる。

質…高齢者対策以外の取り組みについて、ゲートキーパーの養成研修や自殺予防の普及啓発など、具体的には？

答…七月に消防団員対象のゲートキーパー養成研修を実施する。以降、順次実施予定。

要…自殺対策は非常に重要な取り組み。今後、保健・福祉・医療・教育等、関係機関の連携を図り、自殺予防へ取組んでほしい。

東海岸線の観光拠点の回遊性向上について

質…観光の回遊性向上のため、菊名、毘沙門方面を走る、東海岸線の観光に対し活用出来ないか？

答…三浦海岸駅周辺を起点とし、東海岸線は自然豊かな景観が魅力で、レンタサイクルを活用して、三浦の食や自然を堪能して

要…三浦市は三方を海に囲まれた風光明媚な土地柄である。今後も情報発信などにも力を入れ、来遊客が効率よく観光スポットを回れるよう、回遊性を向上させてほしい。

子育て賃貸住宅事業

質問 今後の業務として計画されている実施方針の策定に当たっては、市民や事業者の意見を広く求め、必要に応じ実施方針(案)を修正し、精度を高めていくと聞いている。この意見や声について、今後どの段階で聞いていくのかを伺う。市民説明会などは多くの利用者の声を聞いていただくことを要望する。

地域のコミュニケーションづくりには欠かせない場なので、よりよい方向で事業を進めて頂きたい。今後のスケジュールを伺う。

総務部長 実施方針

(案)は、今年度十月をめどに公表することを予定している。市民説明会については、実施方針(案)を公表する前後に説明会を開く予定がある。

今後のスケジュールは、実施方針策定後、PFI法に基づく特定事業の選定を行う。令和二年度中には事業契約の締結を目指し、事業着手となるよう進めていく。三浦市において初めてのPFI事業である複合施設を併設した先導的な案件である。難易度の高い事業であるが慎重かつスピード感を持って進めていく。



4/6南下浦市民センターにて行われた「人はなぜ自殺するのか」

(一般質問の記事と写真は、質問者から提出されたものを掲載しています)

### ごみ減量と資源化



学童保育、選挙の投票率と公報  
日本共産党 石橋むつみ

● **ごみと環境**  
横須賀市との広域ごみ処理本格稼働を前に、新ごみ処理基本計画の策定理念や期間を問うた。  
ごみダイエット大作戦アクションプログラ



キエき、を気す  
エき、を気す  
エき、を気す

ムは、二十七項目にわたり、キエー口の活用など、水分をごみにしない、使い捨てのものは出来るだけ受取らない、食べきり協力店を募り紹介するなど、今まで提案されて来た取

り組みも盛り込まれてる。九月から始まる住民説明会では、新分別の説明に留まらず、減量化と再資源化を基本に、ごみを作らない、持続可能な社会をめざし、事業者、市民、行政が真剣に考え、行動すべきと市の姿勢を質した。  
市長・減量化と再資源化という大きな基本方針は変わらない。プラごみについては「かながわプラごみゼロ宣言」を発表した県や他の自治体とも連携して啓発などに取組む。

● **学童保育**  
初声の放課後児童クラブ(学童保育)ひまわり組も盛り込まれてる。九月から始まる住民説明会では、新分別の説明に留まらず、減量化と再資源化を基本に、ごみを作らない、持続可能な社会をめざし、事業者、市民、行政が真剣に考え、行動すべきと市の姿勢を質した。

● **投票率と選挙公報**  
今年統一地方選と参院選が重なる十二年ぶりの「選挙の年」ところが各種選挙の投票率は年々下がってきているようだ。  
選挙公報は候補者全体の政策などを見比べることの出来る重要な情報源だが、三浦市では新聞折込みで有権者に届けられている。全

わりの築五十年の木造家屋で裏の急傾斜面の崩落や出水の心配もあり、初声小の四階へ移転が予定されている。進捗を伺う。  
市内には、地域や関係機関に支えられて四十年以上の歴史を持つ学童など、学童保育が四ヶ所ある。学童保育は、異年齢の子どもたちが共に過ごす、子どもにとっては家庭に次ぐ第二の居場所。指導員は時に学校の先生、保育士、調理員、保健師、そしてお父さんお母さんの代わりにもなり、地域との連携もはかりながら、年々代替わりする保護者会運営

の学童保育で、大切な役割を担っている。その仕事に見合う処遇の改善、研修の機会の保障などを求める。  
部長・ひまわりについては、夏休み中に工事をし、九月中の移転で調整をしている。  
国統計では最近の十年間で月々め新聞購読世帯が約九割から七割に減少しているとも聞く。市議選では告示の翌日に市のホームページにアップするなど工夫もしているようだが、新聞を取っていない人の選管への公報郵送依頼はわずか八件と聞く。

### 初声地区の諸課題

CCRC構想  
初声地区観光振興  
明日の三浦 石渡 道臣

● **初声地区CCRC構想**  
株式会社プロパストとは開発事業を進める中で、地元の要望を取り入れながら、お互い協力のもと事業を進めてきた。今回、開発事業者が株式会社ス

マートコミュニティに変更となったが、地元の要望は変更なく実現して頂けるのか。  
市長 今後、株式会社スマートコミュニティの事業計画が固まり、地域社会との交流・協働について具体的な協議ができる段階になったら、ご指摘の件も含めて協議を行っていき

あり、また防災や観光の観点からも実現化を図って頂きたい。  
都市環境部長 黒崎区と矢作区を結ぶ入江地区を南北横断する橋梁を含めた道路整備は、防災や利便性の観点から必要と捉えており、新たな開発事業者には、地元の要望を含め当該道路の必要性・重要性を改めて市からも説明したいと考えている。

● **都市環境部長**  
黒崎区と矢作区を結ぶ入江地区を南北横断する橋梁を含めた道路整備は、防災や利便性の観点から必要と捉えており、新たな開発事業者には、地元の要望を含め当該道路の必要性・重要性を改めて市からも説明したいと考えている。

● **市長**  
初声地区は、初声っ子相撲大会や三浦市の市民まつり会場として市民が集う大きなイベントがあるが、三崎地区や三浦海岸地区など多くの観光客が訪れるようなイベントが行われていない。自然豊かで比較的穴場スポットとして人気がある為、地域の良さ、特色を損なわず、お客様にお越し頂けるような事を検討していきたい。

### 入江地区道路整備

● **入江地区道路整備**  
開発以前は、入江地区を南北に結ぶ道路整備がされていたが、工事中断と共に橋梁が撤去され、現在に至っている。これは黒崎区と矢作区を結ぶ道路で

### 初声地区の観光振興

● **初声地区の観光振興**  
三崎地区や南下浦地区などでは、多くの観光客が訪れている。初声地区にも多くの観光客が訪れるようになって欲しい。初声地区

### 入江地区の開発予定地

開発予定地は、入江地区を南北に結ぶ道路整備がされていたが、工事中断と共に橋梁が撤去され、現在に至っている。これは黒崎区と矢作区を結ぶ道路で



入江地区の開発予定地

### 幹線道路の整備



トイレ環境、高齢者の交通事故  
無所属 寺田 一樹

● **交通渋滞の解消**  
交通渋滞の解消は、本市にとって大きな課題となっている。三浦縦貫道路は、今年度末に供用開始の予定だが、供用開始後は接続する市道十四号線の交通量が増加すること

● **快適な街歩き**  
三崎下町地区では、観光地でありながら公衆トイレが不足しているという課題に直面している。財源的に公衆トイレの整備が進んでいない状況下であっても、快適な街歩きを楽しんでもらうためには、トイレ環境を充実させていかなければならないが、市はどのように考えているのか。

● **都市環境部長**  
供用開始後の交通状況に際して、必要な対応を検討していきたい。  
市長 三浦縦貫道路の整備や西海岸線の延伸によって交通の流れも円滑になるが、これら幹線道路の整備の実現に向けた市長の想いを聞きたい。

● **経済部長**  
「うらり」など利用できるトイレの案内などを充実させることで当面は対応していきたい。  
市民部長 後付けのペダル踏み間違え防止装置は、いくつかのタイプがあり、どの製品が良いか判断が難しいが、普及啓発については、三崎警察署や関連団体と連携しながら検討していきたい。また補助制度については、製品の普及状況、他市の事例等を参考にしながら検討していきたい。

● **市長**  
道路整備は、さまざまな面で三浦市を支える重要な社会基盤である。市民・議会・経済団体と一体となって要望活動を行っている。今後も実施主体である県の取り組みと連携して、三浦市として最大限の努力をしていきたい。



整備中の三浦縦貫道路



二町谷埋立地  
子供の安全・防災対策  
自由民主党 出口 正雄

**質問** 二町谷埋立地は安田造船所と基本契約を締結し、ホテル建設などの大型リゾート構想が国家戦略特区に認定された。安田造船所との協議の進捗を聞く。

**市長** 二町谷埋立地は、安田造船所の行う事業について国家戦略特区に位置づけ、事業計画を進めていくことが平成三十一年四月十一日の国家戦略特別区域会議で確認された。この会議では神奈川県知事がプレゼンをしていた。

今後とも県と連携して取り組んでいく。



**子供の安全**

**質問** 川崎市登戸で通学バスを待つ小学生と保護者が襲われ、二十人が死傷する事件が発生した。計画的に凶器

検を行い、あわせて指導を行っている。

**防災対策**

**質問** 神奈川県は東京湾の高潮対策として川崎・横浜・横須賀・三浦市の沿岸部を高潮浸水想定区域に指定し、避難の目安となる高潮浸水特別警戒水位を設定した。市内では過去にも高潮の被害が発生している。早期の情報提供による避難が重要だ。ハザードマップの作成など今後の計画はどうか。

**市長** 川崎市の事件は決して許されることなく、三浦市でも未然に防ぐ手立てが必要と考える。

事件後、三崎警察署が各小学校と連絡を取り即日パトロールを強化した。これまで以上に地域と連携して子供たちを見守る体制づくりを推進し、三崎警察署とも連携を図りながら子供の安全対策について検討を進めていく。

**総務部長** 高潮浸水想定区域については議員の指摘どおりハザードマップの作成も必要と認識している。

**質問** 登下校時に巻き込まれる悲惨な交通事故が多発している。通学路を定期的に巡回して安全対策の確認が必要と思うがいかがか。

**教育長** 交通安全対策では三年に一度関係者が合同で安全点検を実施し、危険箇所は順次対策を講じている。また各学校でも集団下校を行い、担当教員が同行した際に日常的に点

検を行い、あわせて指導を行っている。

**子育て支援の充実**

三浦市子ども・子育て支援計画

公明・みらいクラブ 鈴木 敏史



**質問** 昨今、子供を巻き込んだ事件・事故がたびたびニュースになっているが、現代の子供を取り巻く環境は昔と比べ激変している。各課題の解決や、地域ぐるみでの子育て支

援を進める必要が、あるのではないかと。そこで三浦市子ども子育て支援計画の進捗状況を伺いたい。

**市長** 最近の、子供に関する悲しい報道を聞くたびに、信じられない気持ちと、悲しい思いで胸を痛めている。子供は、家族の愛情を受け、社会とのさまざまななかかわりの中で成長していく。子供たちが、より安全で健やかに育てる計画づくりに、取り組んでまいりたい。

**都市環境部長** 現状では、未就学児童用の公園遊具は設置されていない。市内六十三ヶ所の都市公園のうち、五十八ヶ所が街区公園である。街区公園とは、地域の開発とともに整備された公園で、特に未就

**保健福祉部長** ファミリーサポートセンターは、預かり援助を受けたい人と、行いたい人が会員登録をして頂きマッチングを行う。開設に向けて、会員募集の準備・調整を進めている。

**都市環境部長** 三浦市ふるさと納税、「みらいっ子応援プロジェクト」で、遊具の新設や整備をしてきた。市民の新しい

交流の場をつくるため、寄附も募集している。今後は、地域の状況等を勘案しながら、利用者年齢を幅広く捉えて、遊具の選定を考えていく。

**学校エアコン設置**



二町谷埋立地、病院、地域福祉  
日本共産党 小林 直樹

**質問** 小中学校へのエアコンは、出来るだけ早く設置することが必要である。現在、設置のための設計が進められており、その後、設置工事が行われる。学校によって工事の

期間が異なるので、設置の時期が違ってくる。夏休み中に、全ての小中学校で設置工事が完了するののか？

**二町谷埋立地の売却**  
**質問** 昨年六月に市と(株)安田造船所が基本協定を結び、一年が経過とうとしている。二町谷埋立地が売れて、ホテルや商業施設等の事業が起こり、雇用の創出や消費の拡大等

**保健福祉部長** 今年度中には、乳幼児や児童を有償ボランティアが預かる、ファミリーサポートセンターの開設を予定している。また、平成三十年六月には、妊娠・出産・子育てに関する相談や支援を行う、子育て世代包括支援センターが開設されている。

**保健福祉部長** 現状、未就学児童用の公園遊具は設置されていないとの事だが、今後に対する取り組みについても伺いたい。

**保健福祉部長** 現在、計画の期間は今年度までだが、計画の見直し作業は進んでいるのか？

**教育部長** 夏休み中に、全ての小中学校のエアコン設置工事が完了するののか？

**市立病院の役割と充実**  
**質問** 市立病院は、地域医療の中核施設であり、市民の命と健康を

守る病院にしていかなければならない。現在、常勤医師が十七名で二名足りない状態だが、医師の確保に

**地域福祉計画の見直し**  
**質問** 三浦市地域福祉計画は、福祉の全体計画という性格を持っており、三浦市における福祉の骨格になる計画である。

**保健福祉部長** 現在、アンケートの集計を行っており、今後、素案を策定し十二月頃にパブリックコメントを実施する予定である。

計画の期間は今年度までだが、計画の見直し作業は進んでいるのか？



医師の確保が必要な三浦市立病院



子育て世代包括支援センター



# インフラ等の整備

歩道、緊急着陸場、  
下水道政策

明日の三浦  
**蓮本 一朗**

一、三浦縦貫道路の延伸により高円坊に当該道路の出口が設置される。これに伴い付近の道路を通行する車両の数も増えると思われることから、この地域の歩行者の安全確保は喫緊の課題となる。県道二一四号(武上宮田線)では歩道のない部分があつて、従来歩行に危険が伴っていて人身事故も生起している。三浦縦貫道路の延伸に伴

いさらなる安全確保が求められるところであることから、当該箇所の歩道の設置を県に働きかけていただきたい。「回答・検討する。」

二、三浦初声高校和田キャンパス裏手の唐池水路は、大雨が降ると氾濫する。高台山手の開発が進んで、こちら側からの生活排水の量が大幅に増加したことや、開発によって保水力が低下したことから、

付近の雨水が一挙に流れ込むようになった。大雨が降ったときの雨水と生活排水が唐池水路に流れこむのに対して、従来の浸透マスでは処理しきれないためである。処理施設が市のものでないという問題もあるが、長年の懸案事項に対して抜本的な対策を講じていただきたい。

三、三浦市には市立病院建屋前にドクターヘリ離発着用のヘリスポットがあるが、災害発生時にヘリコプターが離着陸できるヘリスポットが整備されていない。災害時に学校の校庭に離着陸できるとは限らないことから、災害用ヘリスポットは普段から読ん

庭に離着陸できるとは限らないことから、災害用ヘリスポットは普段から整備しておくべきものである。また災害時のみならず警察等官公庁のヘリコプターが利用できるヘリスポットが整備されることで、市民の安心感が高まり、自衛隊や警察との連携もより強固になることが期待できる。

四、三浦市のハザードマップには津波の予測が表示されていて有用な資料である。また防災医療イザガイドには、三崎を中心とする南部

緊急避難場所・避難所が表示されている。これらを普段から読んで自分にとって最適な避難場所を確認しておく必要がある。災害の種類によって避難先が異なる場合があるので、それぞれの家庭なりに検討して心の準備をしておく必要がある。この避難先について行政からきめ細かな指導が必要ではないか。

五、三浦市の公共下水道事業は、南下浦地区を中心とする東部処理区のみで事業が行われており、初声地区を中心とする西部処理区や三崎を中心とする南部

処理区での事業は未着手であると認識している。これらの地域での今後の見通しについてうかがいたい。

# 学校教育ビジョン

1中学校区1小学校体制

自由民主党 **神田 真弓**



◇質問 三浦市学校教育ビジョン(案)は

「すべては子どもたちのために」とサブタイトルがあるが、総合教育会議でどのような議論が行われたのか。また、実現までの取り組み

経済、社会、文化を理解し、郷土三浦を愛する「ことを目標に」主体的で対話的な深い学びができる力」などを育てることの必要性を盛り込んだ。

◇質問 八月の「みうら夜市」や十一月に開催される「三崎港町まつり」「三崎みこしパレード」「全国朝市サミット」の準備状況を聞きたい。

◇質問 八月の「みうら夜市」や十一月に開催される「三崎港町まつり」「三崎みこしパレード」「全国朝市サミット」の準備状況を聞きたい。

◇質問 八月の「みうら夜市」や十一月に開催される「三崎港町まつり」「三崎みこしパレード」「全国朝市サミット」の準備状況を聞きたい。

◇教育長答弁 学校教育ビジョンは今年三月の総合教育会議で協議され、小学校適正配置の議論を踏まえて令和元年度の早い時期にビジョンを策定することになった。三浦の子ども像を「心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな子ども」と「郷土と日本の歴史、

◇市長答弁 今年の夜市はポスターに外国人を登場させ、浴衣のレンタルサービスなど新企画を検討している。「三崎港町まつり」「三崎みこしパレード」「全国朝市サミット」は十一月三日を予定している。港町まつりは「うらり」南側の荷捌き所を会場に充てたい。みこしパレードは花暮岸壁から三崎公園「うらり」を経由して魚市場をゴールとするルートで調整中。市民有志の熱い思いを汲み取りながら必要な支援を行いたい。朝市サミットも町活性化の契機として期待している。同

◇選挙管理委員会事務局長答弁 第二十投票所の引橋会館は有権者からの要望を受け、ベイスシア二階の市民交流センターへと変更する。期日前投票所を三崎口駅に設ける場合、十分なスペースがあるか、長期間使用が可能か、二重投票を防止するオンラインが結ばれているかなどクリアすべき課題もある。市民交流センターを期日前投票所という提案はセンターの利用状況を踏まえ検討したい。

◇市長 議員ご指摘のとおり、台風や前線の発達に伴う降雨については、近年の気象技術の進歩により、その影響の出る範囲や時間帯がある程度予測できるようになってきている。早めの避難行動の重要性を周知するとともに、早めの避難行動に資する情報を発信する体制整備が重要である。



校庭で体操をする児童

# 学校教育ビジョン

集中豪雨対策の推進



公明・みうらクラブ **藤田 昇**

◇質問 これまでいろいろなか角度から、三浦市学校教育ビジョンによる取り組みがどのよう

な効果を生むのかお伺いしてきた。小中一貫教育を進めることは、児童・生徒が安定した学校生活を送り、有益な体験を積むことに役立つことだけでなく、保護者の安心を紡ぎだし、教職員の指導力向上も期待できるものだと確認できたが、小中一貫教育推進の重要性について教育長のお考えを伺う。

◇市長 過去における大災害においては、地域における共助が被災に大きな役割を果たしたことが知られている。コミュニティの力を十分発揮できるよう、地区の特性を踏まえた活動計画である地区防災計画を立てておくことは被災に資するものであると考えている。

減災に大きな役割を担うのは自助であり共助である。この視点に立てば、市町村よりも小さな地域コミュニティでつくる地区防災計画の必要性が浮かび上がってくる。これまでも各地区の防災力を高めていくための地区防災計画の作成について提案してきているが、改めて、共助の強化により地区の防災力向上を図るためにも地区防災計画の作成を推進することが重要だと考えるが、市長のお考えをお聞きたい。



**質問** 三浦市の観光事業の中でも歴史のある海水浴場だが、三浦の各海水浴場には多くの来遊者が訪れることが予想される。ごみのポイ捨てや公衆便所の使用マナー等、来遊者にマナー違反の対策についてはどのように取り組んでいるのか。

**経済部長** ごみは持ち帰っていただくことが原則で海岸管理者や廃棄物対策課、三浦市観光協会などと連携しながら、マナーの向上を目指していきたいと考えている。

**質問** トイレの利用については不正使用を防止する対策として、張り紙を掲示し注意喚起を行う。

**質問** ぐるっと三浦・まちなかサイントータルプランの策定後の取り組みについて。

**質問** 市民交流拠点駐



**都市環境部長** 環境課が担当しており利用実態を今後把握する必要があり、利用の実態や関係機関との協議結果なども利用方法が適切なかを検討し、それに見合った管理手法の導入を進めていきたい。

**都市環境部長** 三浦スポーツ公園において短期の計画では、人工芝の利用頻度が高い部分の損耗が激しいため、当該箇所の修繕、三浦市総合体育館は修繕を必要とする箇所や機器など随時対応しており、今後も利用者の声を聞き対処していきたい。

**質問** 引橋交差点における渋滞緩和のための道路改良計画についての現在の状況と今後の計画について。

**政策部長** 電線地中化事業にあわせて、三崎口駅方面から三浦海岸駅方面への左折レーンの設置など、道路改良を実施していただくため協議を進めたい。

**質問** 大雨のときの市民スポーツ施設の状況と対策について。

**都市環境部長** 三浦スポーツ公園において短期の計画では、人工芝の利用頻度が高い部分の損耗が激しいため、当該箇所の修繕、三浦市総合体育館は修繕を必要とする箇所や機器など随時対応しており、今後も利用者の声を聞き対処していきたい。



全議員で市内十二カ所の公共施設を回り、それぞれ担当職員から説明を受けました。市民交流センターではオープンに向けた準備が進められており、設備や小網代の森インフォメーションスペース

昼食は、三崎学校給食共同調理場で、子供たちと同じメニューの給食を食べました。



また、横須賀市とのごみ処理広域化に向けて建設中の一般廃棄物最終処分場では、貯留槽の内部を見学しました。



三浦市議会基本条例は、市民と議会との関係や、一般質問等への一問一答方式の導入、議会報告会の開催などの議会に関する基本事項等を定めています。また、条例を遵守した議会活動を行うため、



このことから、六月定例会の開会前に説明会が開かれ、議会運営委員会の神田委員長、藤田副委員長から、全議員に、条例に定める理念や議事運営の手法等が説明されました。

## 議員表彰

六月十一日開催の全国市議会議長会定期総会で、次の議員が永年勤続者として表彰されました。

定例会初日には、本会議の開会に先立ち、草間議長から表彰状の伝達が行われました。

議員在職二十年



石橋 むつみ 議員

## 後期高齢者医療 広域連合議会議員

神奈川県後期高齢者医療広域連合は、県内すべての市町村が加入し、後期高齢者医療保険料の決定や医療の給付などを行っています。

広域連合議会は、広域連合の予算や条例などの審議・決定を行う機関で、県内の市町村議会議員から選ばれた二十人の議員で構成されています。

このたび、次の議員が広域連合議会議員として選出されました。任期は七月から一年間です。

藤田 昇 議員  
(都市厚生常任委員長)

## 議会の活動から

▼市内公共施設を視察しました(五月三十一日)

ス等について説明がありました。

▼議会基本条例の説明会を実施しました(六月十日)

議員の改選後には、条例の理念と内容の確認を行うこととしていま

## 三浦市議会からのお知らせ

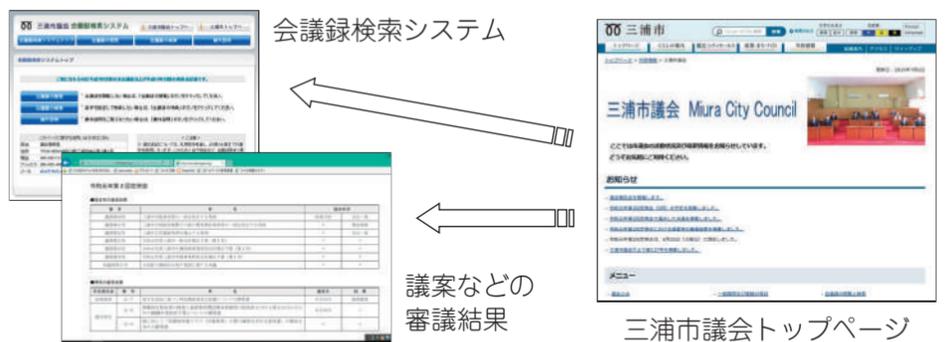
### 議会活動を見てみよう

三浦市議会の本会議、委員会は自由に傍聴することができます。ぜひ、実際に議会の様子をごらんになってください。団体、グループでも、お気軽にお越しください。

6月定例会では、三浦市区長会の皆さん(2日間で33人)が本会議を傍聴されました。

○お問い合わせは、議会事務局まで  
882-1111 (内線462、463)

三浦市議会ウェブサイトでは、会議録の閲覧・検索のほか、定例会の日程、審議結果など、議会に関する情報がごらんいただけます。



## 本会議での議案等の審議結果

### 〈全員賛成で議決した議案〉

<b>【議案】</b> 第30号 三浦市市税条例等の一部を改正する条例 第32号 三浦市立児童館条例を廃止する条例 第33号 令和元年度三浦市一般会計補正予算（第1号） 第34号 令和元年度三浦市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	第35号 令和元年度三浦市市場事業特別会計補正予算（第1号）  <b>【決議案】</b> 第1号 天皇陛下御即位を祝す賀詞に関する決議
---	--

### 〈賛否が分かれた議案〉 ○賛成 ●反対

番号	件名	審議結果	自由民主党					公明・みうらクラブ			日本共産党		明日の三浦		無所属
			草間道治	長島満理子	出口正雄	神田真弓	出口真琴	溝川幸二	鈴木敏史	藤田昇	石橋むつみ	小林直樹	石渡道臣	蓮本一朗	寺田一樹
【議案】 第31号	三浦市立病院診療費その他の費用徴収条例等の一部を改正する条例	原案可決	※	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○

※議長は表決に加わらない

## 議会を傍聴しませんか

令和元年第3回定例会は、次の日程により開かれる予定です。

月日	曜日	会議名等
8月29日	木	招集告示
9月2日	月	議会運営委員会（日程・審議方法等決定）
5日	木	本会議（一般質問）
6日	金	本会議（一般質問）
9日	月	本会議（一般質問）
10日	火	総務経済常任委員会
11日	水	都市厚生常任委員会
13日	金	決算審査特別委員会
17日	火	
18日	水	
19日	木	
20日	金	
24日	火	三浦国際市民マラソン事業に関する調査特別委員会
27日	金	本会議（委員長報告・採決）

※今定例会で審査する請願・陳情の提出期限は8月30日（金）です。

◆三浦市議会の本会議及び委員会は、自由に傍聴することができます。傍聴を希望する方は、市役所本館4階の受付で、傍聴人受付簿に住所、氏名、年齢を記入してください。

三浦市議会ウェブサイトでは、会議の日程や議案の審議結果、提出した意見書、会議録、議会インターネット中継など、議会に関する情報がごらんになれます。



三浦市議会ウェブサイトはこちらから

## 可決した決議

### 天皇陛下御即位を祝す賀詞に関する決議

天皇陛下におかせられましたは、御即位なされましたことは、まことに慶賀に堪えないところであります。

天皇皇后両陛下が御清祥であられ、令和の時代が明るく希望に満ちたものとなりますよう、心からお祈り申し上げます。

ここに三浦市議会は、市民を代表し、謹んで慶祝の意を表します。

## 議会報告会を開催します

「市民に開かれた議会」を目指して、市民の皆さんに議会の活動についてお知らせするとともに、皆さんのご意見を議会活動や市政に反映していくため、議会報告会を開催します。

全会場共通のテーマを報告するほか、会場ごとのテーマを設けて、対象者の方と対話する方法で行います。

◆ 共通テーマ：ごみ処理について

三崎地区	日時	10月5日（土） 14:00～15:30
	会場	三浦市役所 議場
	テーマ	三浦の魅力再発見
	対象者	市内中高生
南下浦地区	日時	10月5日（土） 19:00～20:30
	会場	三浦市民交流センター 研修室
	テーマ	シニアの健康づくり
	対象者	三浦市老人クラブ
初声地区	日時	10月6日（日） 14:00～15:30
	会場	潮風アリーナ 研修室
	テーマ	ごみの資源化と減量化
	対象者	廃棄物減量等推進員、キエーロモニター体験者等

- ・対象者以外の方は、傍聴はできますが発言はできません。
- ・駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関のご利用をお願いします。